

ほどよい距離感でみんなで子育て 4世代同居住宅 それぞれのリズムを大切に。

結婚したときから、将来的には実家で同居をしたいと考えていました。子どもができたのをきっかけに現実的に話が進みました。実家は母屋を祖父母、離れに親が住んでいるので、築80年の母屋で1階は祖父母、2階を子世帯が暮らしやすい空間へリフォームすることに。敷地内で4世代がほどよい距離感で暮らせる住まいになりました。



リビング



使われていなかった続き間をみんなが居心地良く過ごせる子世帯リビングになりました。



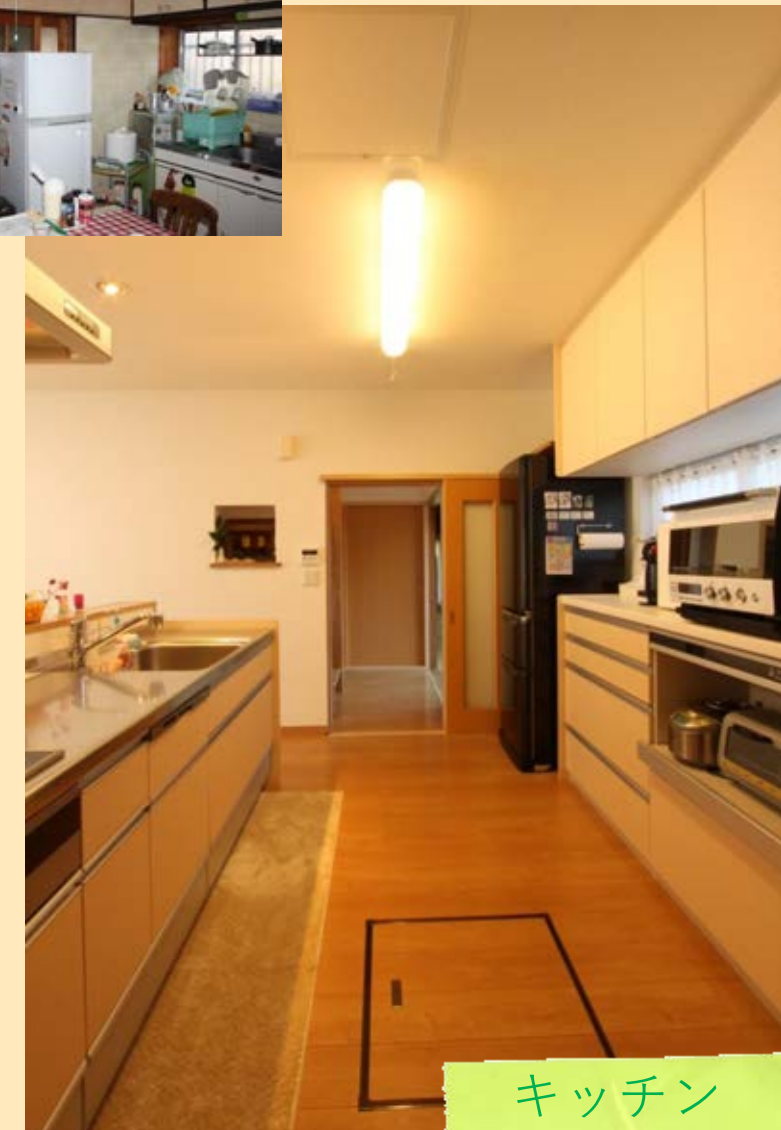
階段



暗くて急な階段は向きを変えて架け替えしました。ストリップ階段だから家の奥まで光が届きます。



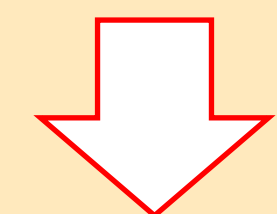
キッチン



キッチンはクリナップ。収納力の多さが決め手になりました！



before



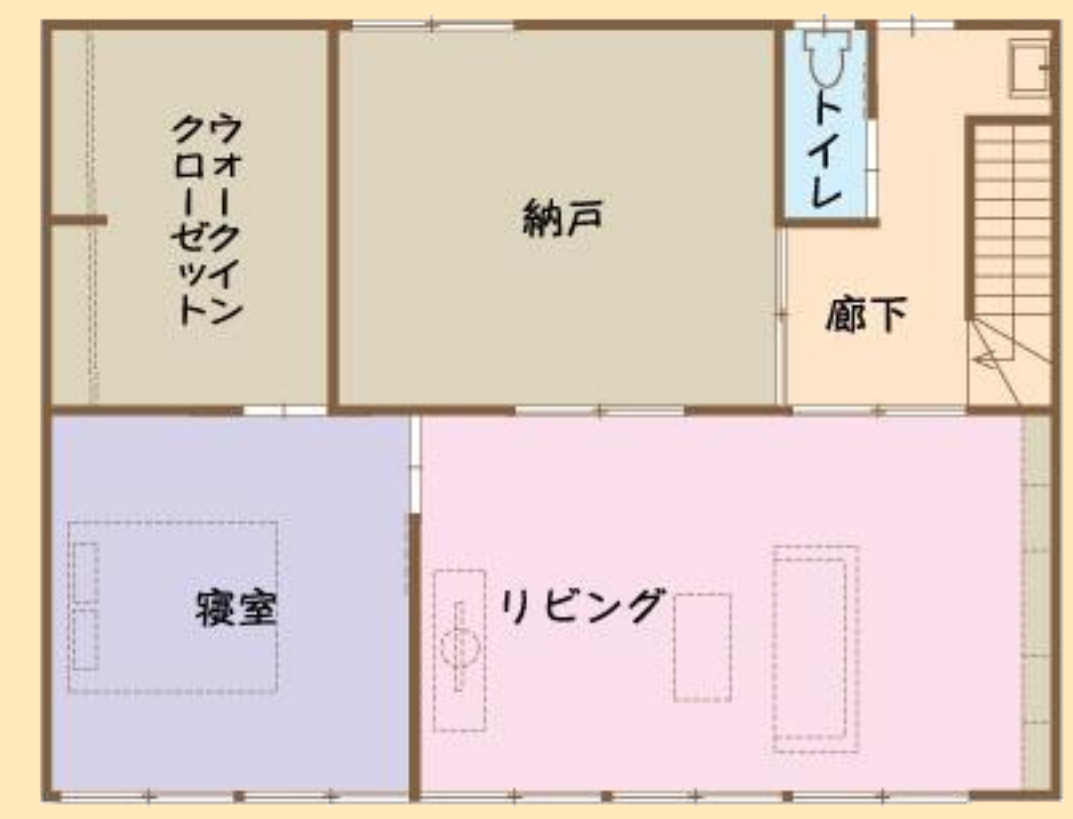
リビングのシンプルな白い壁に、以前から気になっていたウォールステッカーを貼りました。壁紙にはないオリジナルな自分だけのデザインが、部屋の雰囲気合ってお気に入りです。

壁と天井は白をベースにして境目をなくし、より明るさを演出。空間に広がりを感じます。



家族が使うトイレは近くが便利。開口部が広い引き戸だから子どものトイレトレーニングもラクラク♪

トイレ



after

